

---

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

---

# 東京都感染症週報

2010年第40週  
(10月4日～10月10日)

\* 2010年10月14日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成22(2010)年10月14日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

---

# 全数把握対象疾患 報告数 2010年40週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		37週	38週	39週	40週		40週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病 ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							2
	結核	64	44	64	33	3,078	265	19,394
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1 鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ					2		10
	細菌性赤痢	2	1	4	9	69	10	168
	腸管出血性大腸菌感染症	22	14	7	8	306	92	3,598
	腸チフス				1	8	1	25
	パラチフス	1				5	1	19
四類	E型肝炎					7	1	49
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	2		1		41		309
	エキノコックス症							9
	黄熱							
	オウム病							9
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサナル森林病							
	Q熱							2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					5	1	115
	デング熱	5	3	6	2	55	9	196
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニバウイルス感染症							
	日本紅斑熱					1	1	89
	日本脳炎						1	2
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
	マラリア	2				23		58
野兎病								
ライム病					1		11	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽					1		3	
レジオネラ症	1		2	3	33	11	557	
レプトスピラ症					2	3	16	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		37週	38週	39週	40週	年累計	40週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	7	2	4	2	136	10	647
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	1		1	1	32	1	156
	急性脳炎 *2			1	1	14		181
	クリプトスポリジウム症					3		16
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1	11	2	124
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1		15	1	94
	後天性免疫不全症候群	14	7	21	15	381	13	1,125
	ジアルジア症		2			11	1	62
	髄膜炎菌性髄膜炎							6
	先天性風しん症候群							
	梅毒	5	2	7	5	133	12	470
	破傷風					3	2	80
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1			12	1	82
	風しん					11		72
麻しん			3	2	66	2	396	
新型※	新型インフルエンザ *3	—	—	—	—	—	—	—
2010/10/13集計								

\*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※ 新型インフルエンザ等感染症

\*3 2009年4月28日に指定された。現時点では届出不要。

### (全数把握対象疾患のコメント)

#### 〈二類感染症〉

**結核 33件** 肺結核26件、その他の結核7件で、推定感染地は国内30件、国外(インドネシア)1件、不明2件、年齢は20歳代2件、30歳代6件、40歳代3件、50歳代4件、60歳代3件、70歳代5件、80歳代8件、90歳以上2件であった。

#### 〈三類感染症〉

**細菌性赤痢 9件** 菌種はフレキシネル3件、ソンネ6件。推定感染地は国内1件、インドネシア2件、ブラジル2件、エジプト1件、パキスタン1件、中国1件、エジプト及びヨルダン1件で、そのうちブラジル2件は同行者である。推定感染経路は飲食物による経口感染7件、その他(不明)2件であった。

**腸管出血性大腸菌感染症 8件** 患者6件、無症状病原体保有者2件。血清型・毒素型はO157(VT2)2件、O157(VT1VT2)3件、O26(VT1)2件、血清型不明(毒素型不明)1件で、そのうちO157(VT1VT2)2件は同居家族である。年齢は5歳未満1件、10歳代1件、20歳代3件、60歳代2件、80歳代1件であった。

**腸チフス 1件** 患者で年齢は30歳代。推定感染地はインドで、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

#### 〈四類感染症〉

**デング熱 2件** 血清型は1型1件、不明1件。推定感染地はインド1件、バングラデシュ1件である。

**レジオネラ症 3件** 全て肺炎型で、年齢は50歳代1件、60歳代1件、80歳代1件。推定感染地は全て国内で、推定感染経路は水系(風呂)感染1件、水系(銭湯)及び塵埃感染1件、その他(不明)1件である。

#### 〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 2件** 腸管アメーバ症1件、腸管及び腸管外アメーバ症1件。推定感染地はどちらも国内、推定感染経路は飲食物による経口感染1件、その他(不明)1件であった。

**ウイルス性肝炎 1件** B型で、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間)であった。

**急性脳炎 1件** 病原体はRSウイルス。年齢は5歳未満であった。

**クロイツフェルト・ヤコブ病 1件** 古典型CJDで、年齢は70歳代であった。

**後天性免疫不全症候群 15件** 無症候キャリア12件、AIDS2件、その他1件。無症候キャリアおよびその他の年齢は20歳代5件、30歳代3件、40歳代3件、50歳代2件、AIDS患者の年齢は30歳代2件である。推定感染地は国内14件、国外1件、推定感染経路は性的接触14件(同性間10件、異性間4件)、性的接触及び静注薬物1件であった。

**梅毒 5件** 早期顕性梅毒Ⅱ期2件、無症候3件で、そのうち無症候1件はHIVとの複合感染である。全て推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間4件、異性間1件)であった。

**麻しん 2件** 麻しん(検査診断例)1件、修飾麻しん(検査診断例)1件で、年齢は10歳未満1件、30歳代1件、麻しん含有ワクチン接種歴は無し1件、1回1件であった。

※第39週該当分として、三類 細菌性赤痢 1件(ソンネ、推定感染地モロッコ)、五類 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件(A群、60歳代、死亡例)の追加報告があった。

## 定点把握対象疾患 報告数 2010年40週

定点種別	対象疾患	2010年					報告医療機関数	定点医療機関数
		37週	38週	39週	40週	(定点当たり)		
小児科	RSウイルス感染症	11	11	25	42	0.29	144	150
	咽頭結膜熱	43	18	27	22	0.15		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	105	106	160	156	1.08		
	感染性胃腸炎	599	409	513	606	4.21		
	水痘	50	54	104	77	0.53		
	手足口病	146	94	90	72	0.50		
	伝染性紅斑	33	32	36	49	0.34		
	突発性発しん	113	92	96	91	0.63		
	百日咳	14	4	7	10	0.07		
	ヘルパンギーナ	91	49	20	28	0.19		
	流行性耳下腺炎	89	53	74	86	0.60		
	不明発しん症(注1)	16	14	13	10	0.07		
MCLS(川崎病)(注1)	0	0	0	1	0.01			
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	28	20	27	41	0.15	279	290
眼科	急性出血性結膜炎	0	2	1	3	0.08	39	39
	流行性角結膜炎	39	17	17	16	0.41		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	0	0	0	0	0.00	22	25
	無菌性髄膜炎	0	0	1	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	5	4	5	19	0.86		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	1	0	0	0.00		
2010/10/14集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

### (定点把握対象疾患のコメント)

- ・RSウイルス感染症の定点当たり報告数は2週連続して増加した。過去5年平均の同時期と比較して多い。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は微減した。しかし過去5年平均の同時期と比較して多い。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。過去5年平均の同時期と比較して多い。
- ・マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は急増した。新宿区内小学校における患者集積による影響である。

### (定点医療機関からのコメント)

台東保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:B型

中野区保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:A型1名

池袋保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:A型

板橋区保健所管内定点医療機関

- ・感染性胃腸炎:成人より病原性大腸菌O1群検出
- ・インフルエンザ:A型2名(親子)

町田保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:同一幼稚園

南多摩保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:A型

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2010年40週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	5			14	1	3		5		
～11か月	12	1	1	63	2	2		36		3
1歳	18	2	5	102	9	16	2	42		5
2歳		4	10	47	13	15	3	4		5
3歳	3	6	14	47	11	8	7	1		5
4歳	1	3	17	55	18	11	15	1		2
5歳	1	4	25	34	8	6	12			1
6歳	1		19	41	5	4	4	1	1	2
7歳		2	14	39	3	1	5	1		1
8歳			7	18	3					2
9歳			6	13	2	1	1			1
10～14歳	1		21	61	2	2			1	
15～19歳			3	12		1				
20～29歳			14	60		2			8	1
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	42	22	156	606	77	72	49	91	10	28
先週比	17	-5	-4	93	-27	-18	13	-5	3	8

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月		2				
～11か月	2	3				2
1歳	4	1		1		1
2歳	5	3				
3歳	16	1	1			1
4歳	14			3		
5歳	7			4		
6歳	13			3		
7歳	10			1		
8歳	3			3		
9歳	3			1		
10～14歳	6			2		
15～19歳	1			3	1	1
20～29歳	2			7	1	2
30～39歳				7		3
40～49歳				4		3
50～59歳				1	1	2
60～69歳						1
70～79歳				1		
80歳以上						
合計	86	10	1	41	3	16
先週比	12	-3	1	14	2	-1

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

### 全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2010年40週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		1
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		1
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	0	2

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2010年40週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	3				2	2		2		
中央区			1	5		3		4		
みなと	21	3		16		1		5	2	3
新宿区	1	2	8	1	4	1	3		1	1
文京			2	5	1		2			
台東		1	7	17		1	1	4		1
墨田区			2	4						
江東区	2		5	61	2	2	4	5		
品川区			5	43	6	3		3		2
目黒区				6		3		2		
大田区	4	3	7	41	5	4	2	5	1	1
世田谷	1		6	21	7	8	4	2		1
渋谷区				11	1		3	1		
中野区			5	16	3	4	3			
杉並			3	41	1					
池袋				8		1		2		1
北区	1		1	9	4	2	2	4		
荒川区	1	1	1	9			1	5		
板橋区				20		3			3	
練馬区			5	15	1		1	4		
足立			27	29	2	1		1		
葛飾区	1		3	9	2	3	5	10		3
江戸川		2	8	25		3	4	6	1	6
八王子市	5	2	27	49	6	4	2	2	1	3
西多摩			1	24	1	4	3		1	1
南多摩			7	20		3		3		4
町田	1		11	51	10	7	2	8		1
多摩立川			1	5	5	2	2	2		
多摩府中			2	15	3	7	1	6		
多摩小平	1	8	11	30	7		4	5		
島しょ					4					

東京都合計	42	22	156	606	77	72	49	91	10	28
-------	----	----	-----	-----	----	----	----	----	----	----

全数把握対象疾患  
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2010年40週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	2		1			
中央区				2		
みなと	3			1		
新宿区		1				
文京	5					1
台東	2			1		
墨田区						1
江東区	5			1		
品川区	8					
目黒区						
大田区	4					3
世田谷	3			5		1
渋谷区	3					1
中野区	2			1		
杉並	3			2		
池袋	2			1		1
北区	1	1				
荒川区		1				
板橋区				2		
練馬区				4	1	2
足立	2	2		1	2	3
葛飾区	3			1		
江戸川				2		
八王子市	6	2				1
西多摩	3					
南多摩	6			1		
町田	6	2		16		
多摩立川	3					
多摩府中	3					
多摩小平	3	1				2
島しょ	8					

東京都合計	86	10	1	41	3	16
-------	----	----	---	----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		1
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		1
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	0	2
-------	---	---

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2010年40週

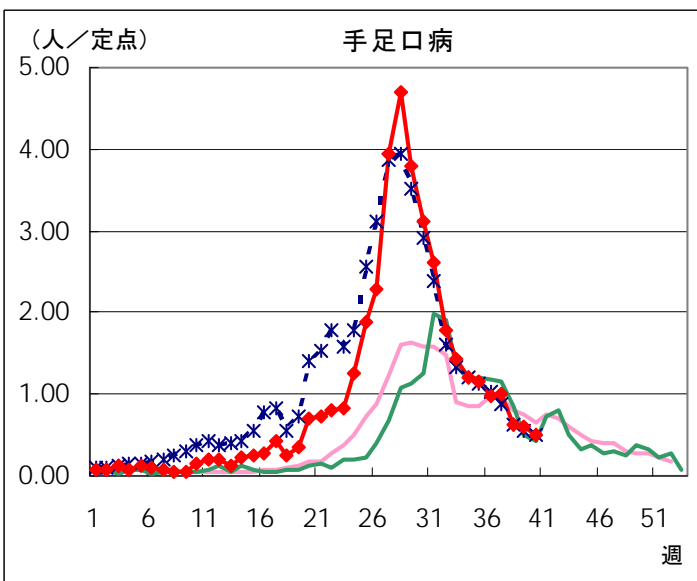
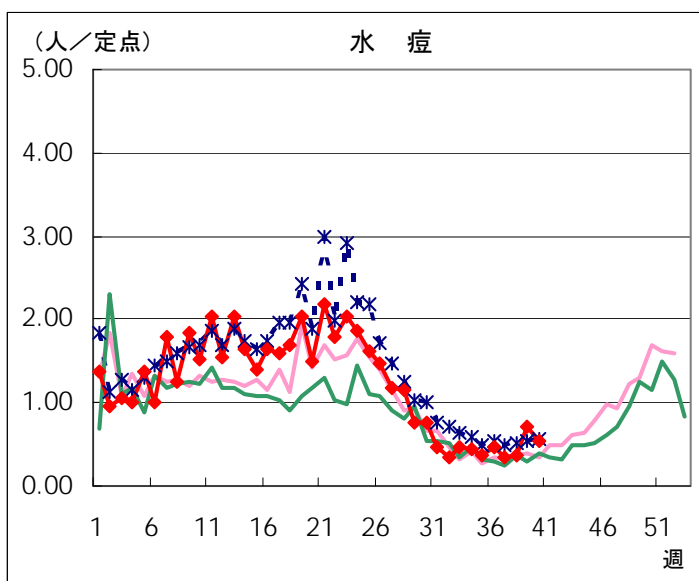
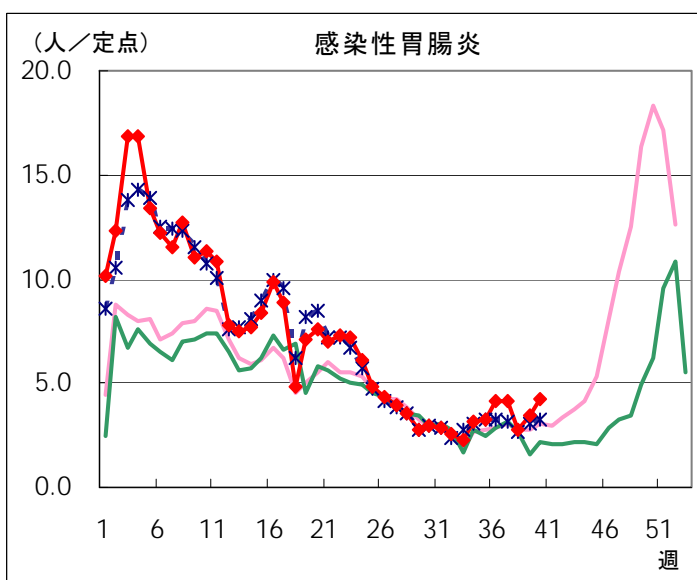
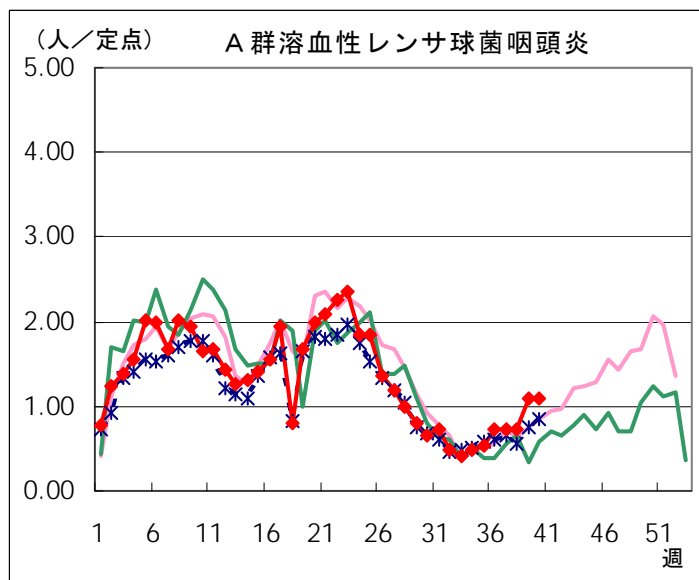
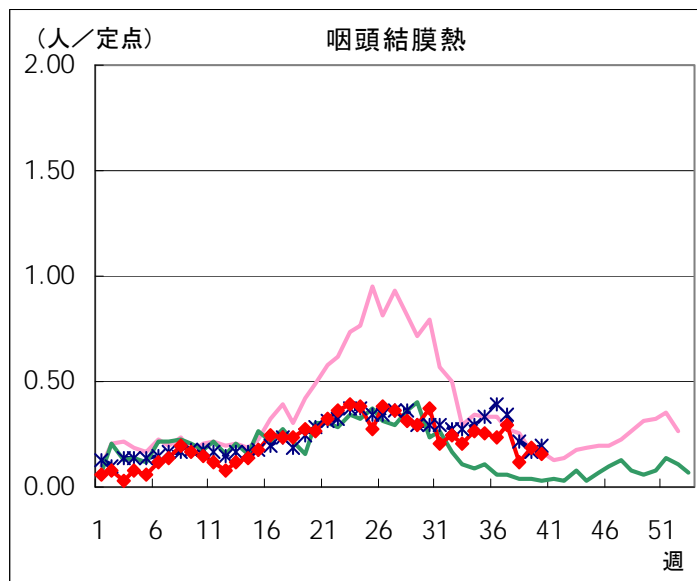
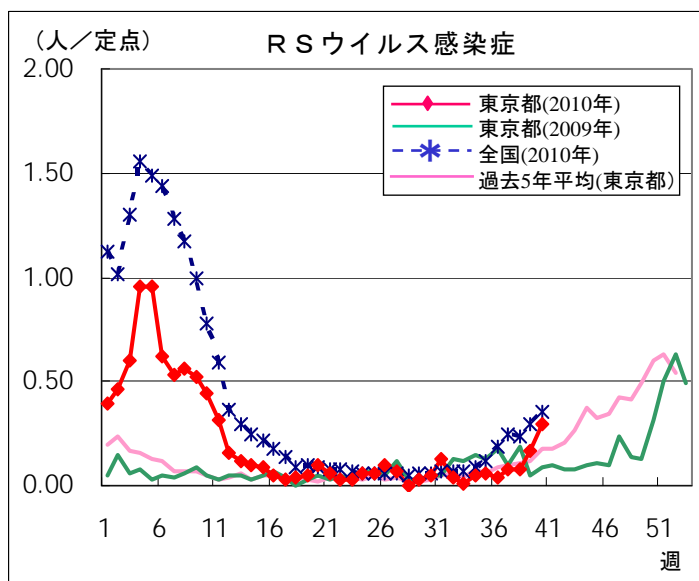
定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	1.00				0.67	0.67		0.67		
中央区			0.33	1.67		1.00		1.33		
みなと	3.50	0.50		2.67		0.17		0.83	0.33	0.50
新宿区	0.20	0.40	1.60	0.20	0.80	0.20	0.60		0.20	0.20
文京			0.67	1.67	0.33		0.67			
台東		0.33	2.33	5.67		0.33	0.33	1.33		0.33
墨田区			0.67	1.33						
江東区	0.50		1.25	15.25	0.50	0.50	1.00	1.25		
品川区			0.83	7.17	1.00	0.50		0.50		0.33
目黒区				2.00		1.00		0.67		
大田区	0.44	0.33	0.78	4.56	0.56	0.44	0.22	0.56	0.11	0.11
世田谷	0.13		0.75	2.63	0.88	1.00	0.50	0.25		0.13
渋谷区				2.75	0.25		0.75	0.25		
中野区			0.83	2.67	0.50	0.67	0.50			
杉並			0.50	6.83	0.17					
池袋				2.00		0.25		0.50		0.25
北区	0.25		0.25	2.25	1.00	0.50	0.50	1.00		
荒川区	0.50	0.50	0.50	4.50			0.50	2.50		
板橋区				3.33		0.50			0.50	
練馬区			0.83	2.50	0.17		0.17	0.67		
足立			5.40	5.80	0.40	0.20		0.20		
葛飾区	0.25		0.75	2.25	0.50	0.75	1.25	2.50		0.75
江戸川		0.40	1.60	5.00		0.60	0.80	1.20	0.20	1.20
八王子市	1.25	0.50	6.75	12.25	1.50	1.00	0.50	0.50	0.25	0.75
西多摩			0.20	4.80	0.20	0.80	0.60		0.20	0.20
南多摩			1.75	5.00		0.75		0.75		1.00
町田	0.25		2.75	12.75	2.50	1.75	0.50	2.00		0.25
多摩立川			0.17	0.83	0.83	0.33	0.33	0.33		
多摩府中			0.33	2.50	0.50	1.17	0.17	1.00		
多摩小平	0.17	1.33	1.83	5.00	1.17		0.67	0.83		
島しょ					4.00					
東京都	0.29	0.15	1.08	4.21	0.53	0.50	0.34	0.63	0.07	0.19

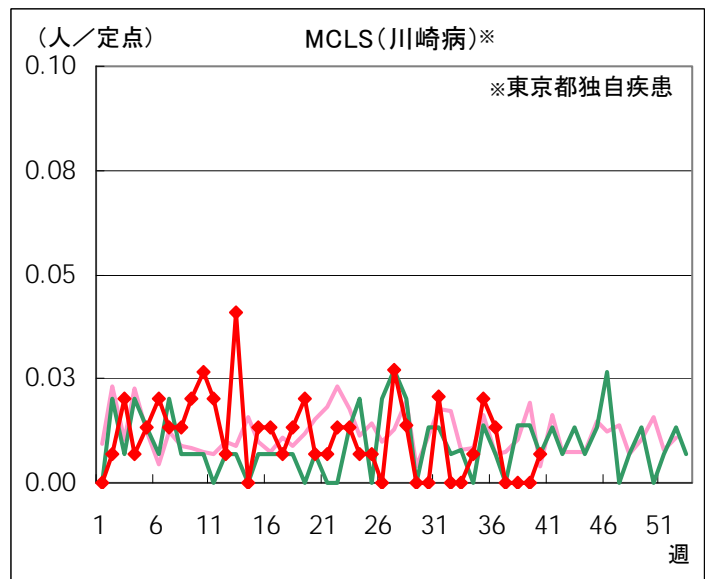
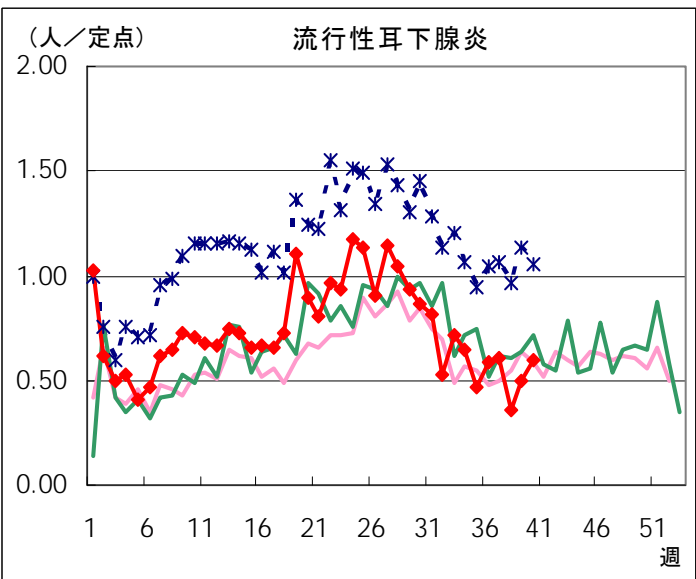
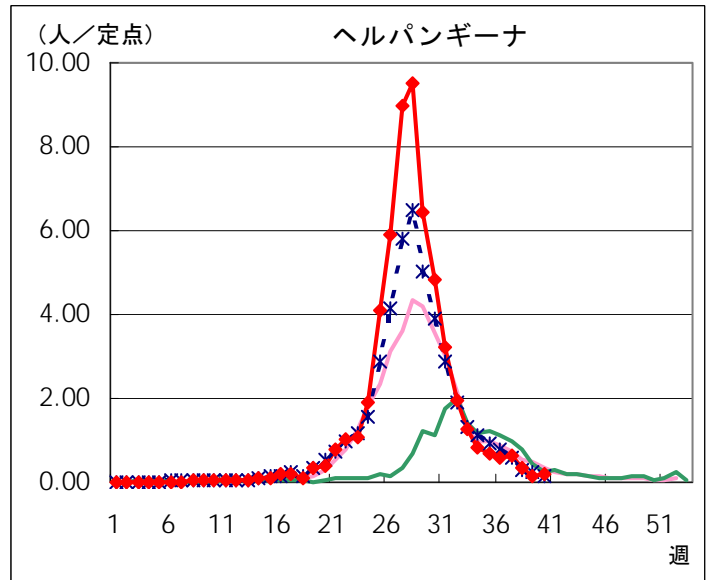
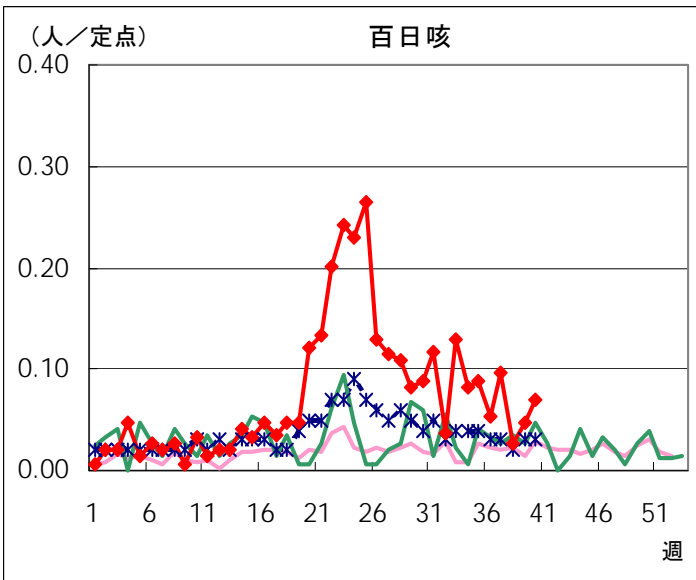
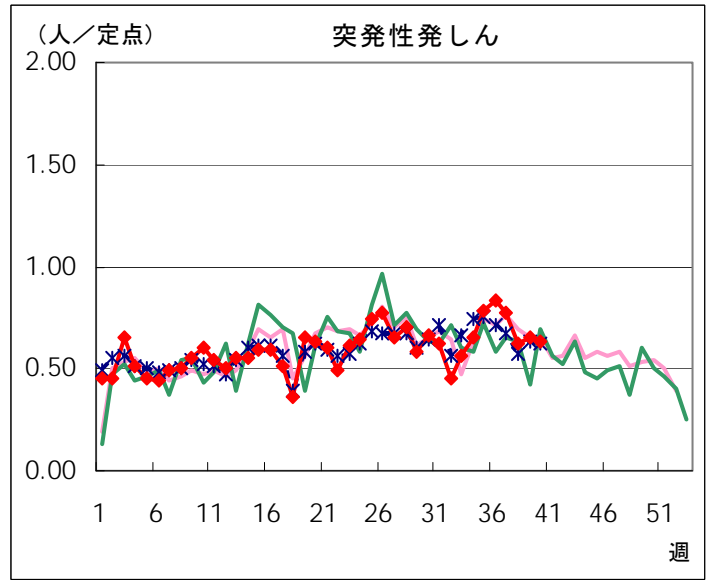
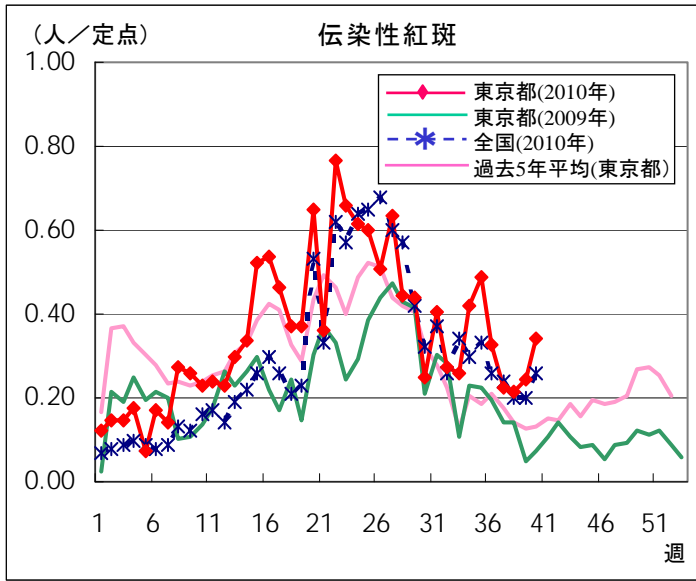


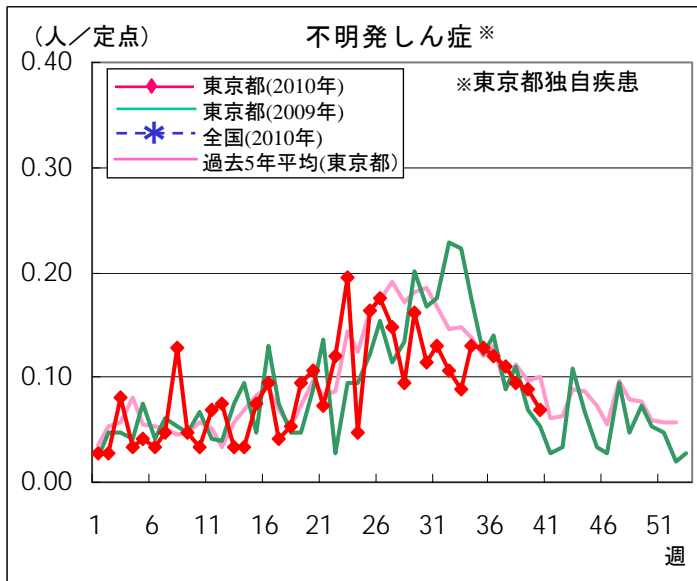
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	0.67		0.33			
中央区				0.50		
みなと	0.50			0.13		
新宿区		0.20				
文京	1.67					1.00
台東	0.67			0.20		
墨田区						1.00
江東区	1.25			0.11		
品川区	1.33					
目黒区						
大田区	0.44					1.50
世田谷	0.38			0.31		0.50
渋谷区	0.75					
中野区	0.33			0.11		
杉並	0.50			0.17		
池袋	0.50			0.17		
北区	0.25	0.25				
荒川区		0.50				
板橋区				0.17		
練馬区				0.31	0.50	1.00
足立	0.40	0.40		0.08	1.00	1.50
葛飾区	0.75			0.11		
江戸川				0.17		
八王子市	1.50	0.50				0.50
西多摩	0.60					
南多摩	1.50			0.11		
町田	1.50	0.50		1.78		
多摩立川	0.50					
多摩府中	0.50					
多摩小平	0.50	0.17				1.00
島しょ	8.00					
東京都	0.60	0.07	0.01	0.15	0.08	0.41

# 定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2010年40週現在

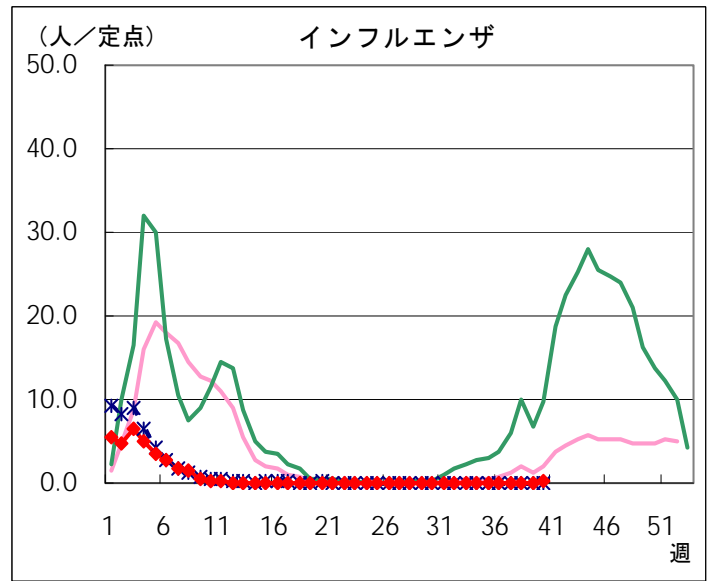
## ◆ 小児科定点



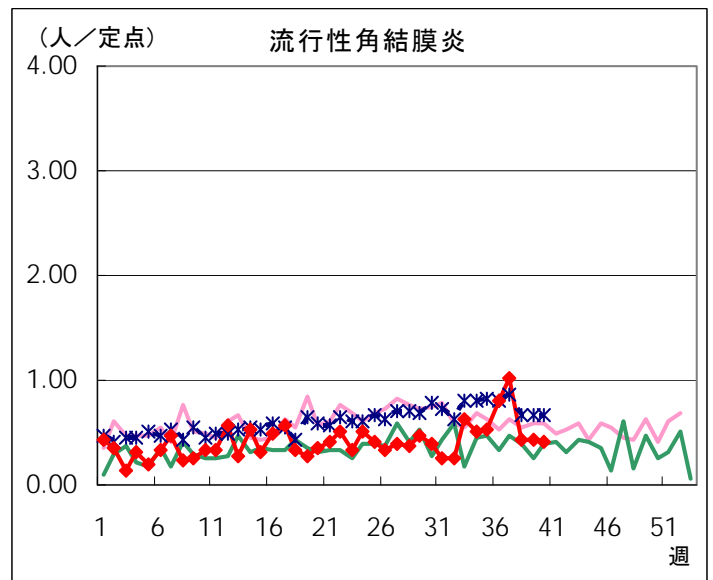
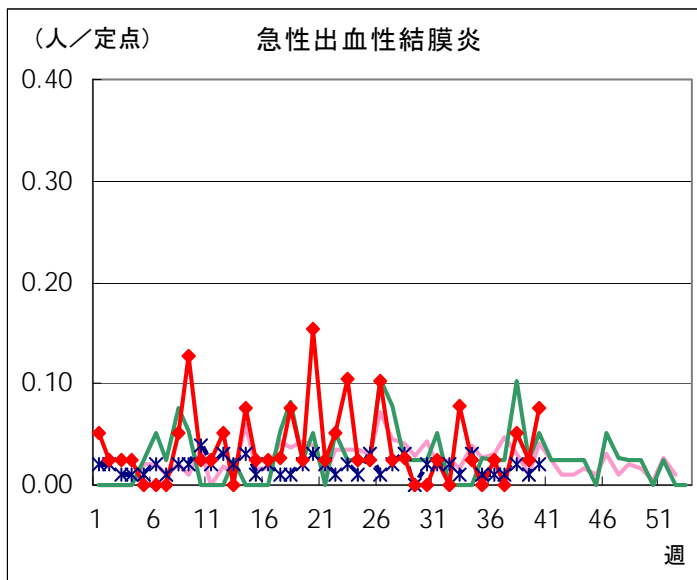




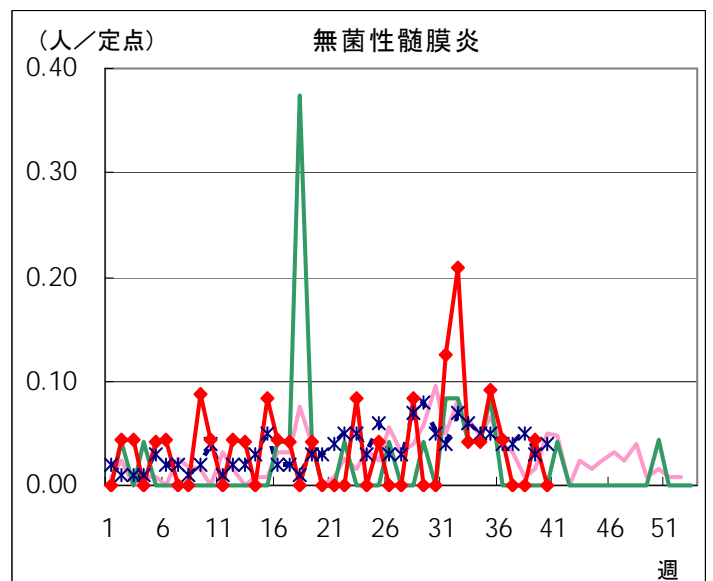
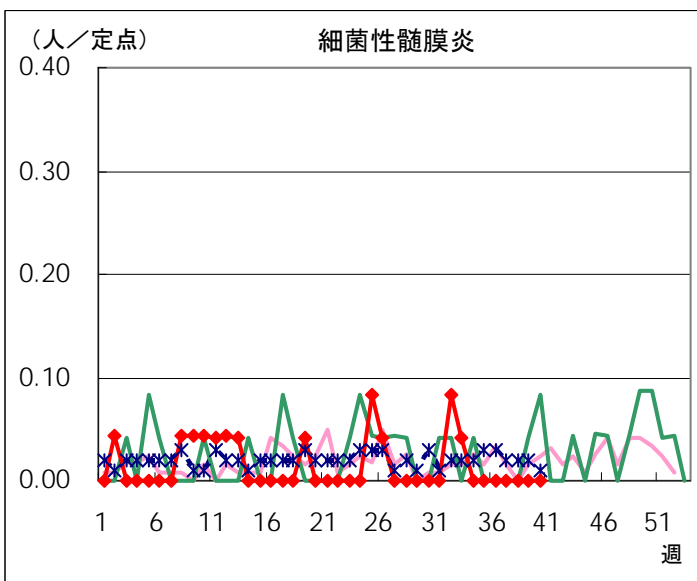
◆ インフルエンザ定点

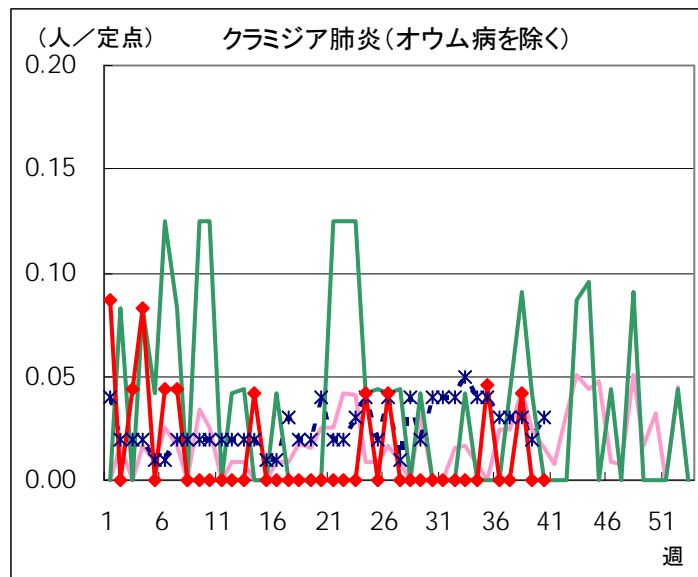
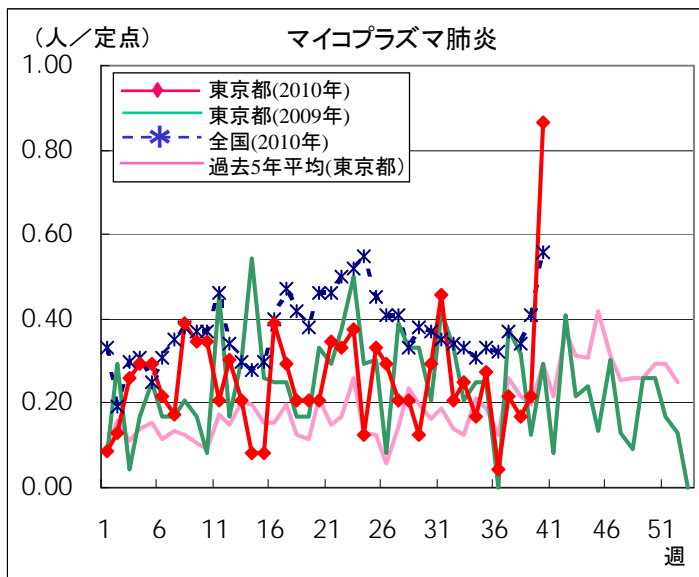


◆ 眼科定点

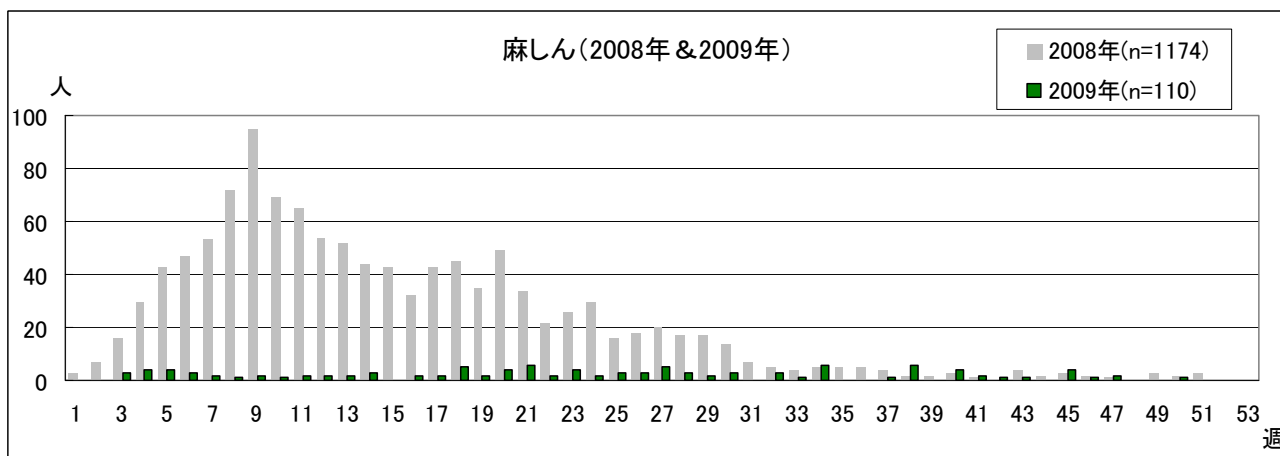
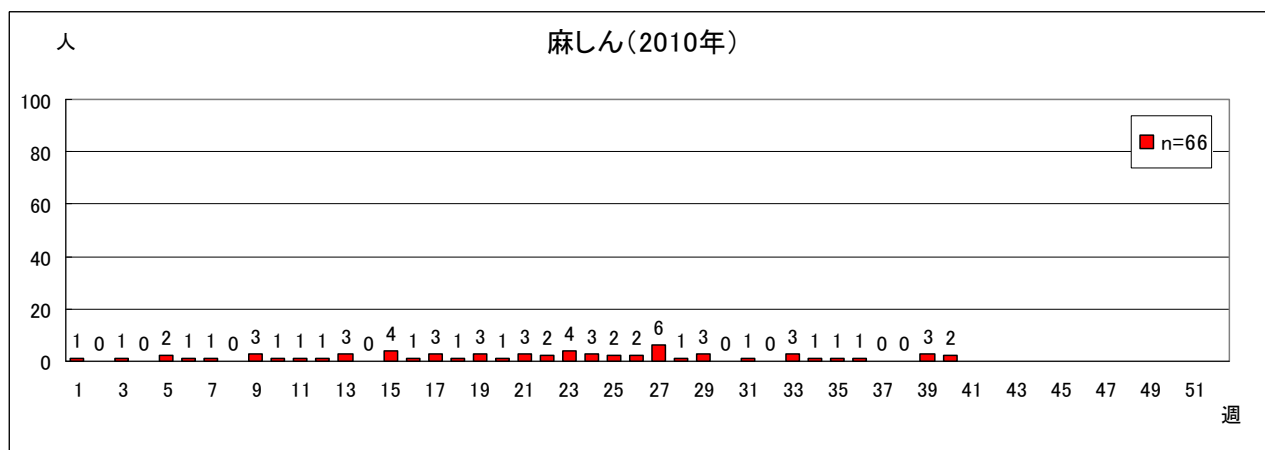


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2010年40週現在



## 定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

\*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
9/17	咽頭炎・下痢	1	糞便	エンテロウイルス	遺伝子
9/17	咽頭炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/17	気管支喘息	7	咽頭拭い液	ライノウイルス	
9/17	気管支喘息	2	咽頭拭い液	ライノウイルス	
9/18	咽頭炎	3	咽頭拭い液	ライノウイルス	
9/19	腸炎	6	糞便	エンテロウイルス	
9/19	咽頭炎	6	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/21	気管支喘息	11M	咽頭拭い液	ライノウイルス	
9/22	デング熱	38	血液	デングウイルス抗体	抗体
9/22	咽頭炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス	遺伝子
9/22	喘息	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/24	咽頭炎	6	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/24	ウイルス性気管支炎	2M	咽頭拭い液	ライノウイルス、アデノウイルス	
9/24	ウイルス性発しん	11M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
9/24	急性気管支炎	3	咽頭拭い液	エンテロウイルス マイコプラズマ・ニューモニア	
9/27	不明発しん症	3	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス7型	
9/27	不明発しん症	5M	咽頭拭い液	エンテロウイルス サイトメガロウイルス	
9/27	咽頭炎	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/27	咽頭炎	4	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/27	ウイルス性歯肉炎	3	咽頭拭い液	単純ヘルペスウイルス1型	
9/27	ウイルス性口内炎	1	咽頭拭い液	単純ヘルペスウイルス1型	
9/27	尿路感染症	2	咽頭拭い液	アデノウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
9/27	急性気管支炎	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	遺伝子
9/27	急性気管支炎	4	咽頭拭い液	RSウイルス	
9/27	顎下腺腫大	12	咽頭拭い液	EBウイルス	
9/27	無菌性髄膜炎	14D	髄液	エンテロウイルス	
9/28	発熱・発しん症	2M	咽頭拭い液	ライノウイルス	
9/28	急性気管支炎	4	咽頭拭い液	RSウイルス	
9/28	肺炎	6	咽頭拭い液	マイコプラズマ・ニューモニア	
9/29	咽頭結膜熱	8	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/29	不明発しん症	9M	咽頭拭い液	EBウイルス、サイトメガロウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	
9/30	急性気管支炎	2	咽頭拭い液	RSウイルス	
9/30	不明熱	11	咽頭拭い液	マイコプラズマ・ニューモニア	
記載なし	デング熱	18	血液	デングウイルス抗体	抗体

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルス)

検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm(新型*)
39週	0	0	0	1
2010-2011年 シーズン累計**	0	1	0	1

\* : 新型インフルエンザ(pandemic H1N1 2009)。

\*\* : 2010-2011シーズンの開始は第36週(2010年9月6日～9月12日)。

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2010年							
		32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週
ウイルス	アデノウイルス	3	6	2	3	1		5	3
	ライノウイルス	2	3	3	2			3	6
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71				1				
	その他のエンテロウイルス	9	12	11	8	6	1	13	13
	単純ヘルペスウイルス								2
	水痘・帯状疱疹ウイルス		1						
	ヘルペスウイルス6/7	8	7	4		1		8	3
	EBウイルス	2		2	2	1		2	2
	サイトメガロウイルス		1		1			1	2
	ムンプスウイルス	3	2	4	1			2	
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19		1					3	
	RSウイルス			1	3	2		1	3
	ノロウイルス				1				
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3					1			
	インフルエンザウイルスB								
	新型インフルエンザウイルスAH1pdm								1
デングウイルス(抗体を含む)								2	
その他のウイルス	1			1					
細菌	カンピロバクター			2	1				
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌		3		2				
	その他の細菌		3	3	3	2	2	5	
その他の病原体			1	4	1			2	3



病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2010年32週～2010年39週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	16	57	63	15	29	8		1		9	1	38	12	1			96	
ウイルス	アデノウイルス		9	5	1	1	2					1					4	
	ライノウイルス		2	10			1			1		1	1				3	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71	1																
	その他のエンテロウイルス	3	22	14	3	3	3			5		13	1	1			5	
	単純ヘルペスウイルス		2															
	水痘・帯状疱疹ウイルス													1				
	ヘルペスウイルス6/7	1	1			1				4		15		1				8
	EBウイルス		1									2	2					6
	サイトメガロウイルス		1									2						2
	ムンプスウイルス					4								8				
	麻疹ウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19											1	3					
	RSウイルス		3	6														1
	ノロウイルス				1													
	ロタウイルス																	
インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3	1																	
インフルエンザウイルスB																		
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	1																	
デングウイルス(抗体を含む)																	2	
その他のウイルス		1	1															
細菌	カンピロバクター				2												1	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌		5															
その他の細菌		1	17															
その他の病原体			10														1	